

ふくい街角景気速報

(平成24年5月分)

調査期間 平成24年5月11日～30日 (回答率: 96%)

概況

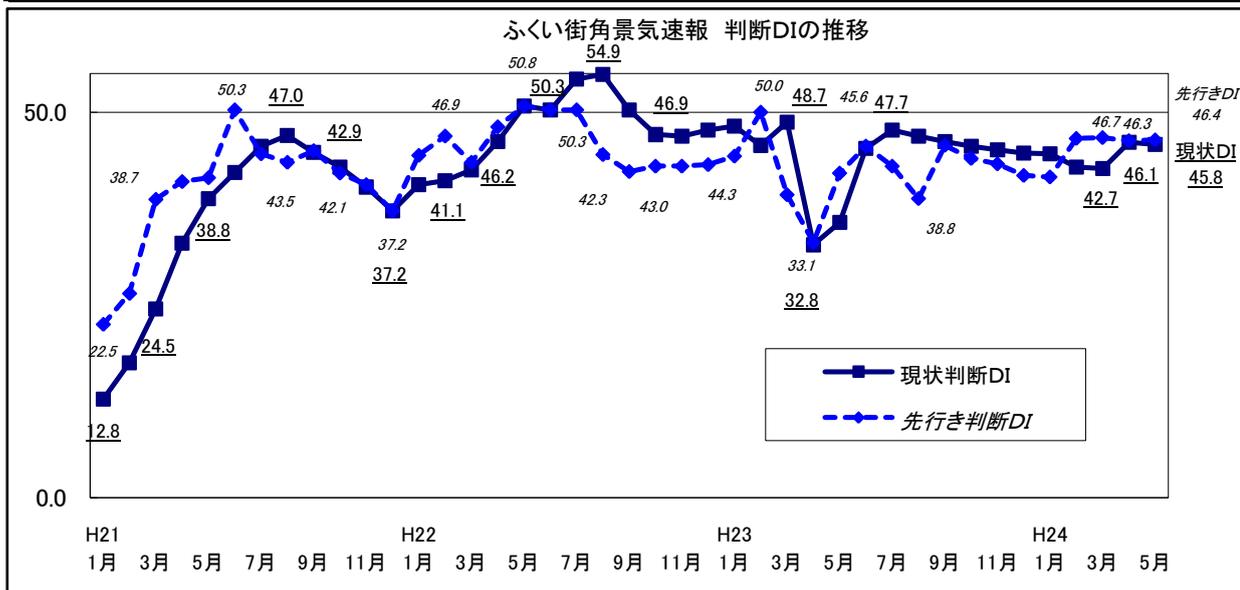
景気の現状判断DIは45.8となり、前月に比べ0.3ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは46.4となり、前月に比べ0.1ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 45.8 (前月比 ▲0.3)

- 家計動向関連では、小売は低下したものの、サービスは上昇したため、前月と変わらなかった。
 - 企業動向関連では、製造業は低下したものの、非製造業は上昇したため、前月と変わらなかった。
 - 雇用関連では、前月に比べ1.9ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- ・客数や売上が増加傾向にある。(ショッピングセンター、ホテル等)
 - ・電気機械など一部の企業では受注が増加しているが、多くの企業では受注量や受注単価が横ばい、または低下している。(製造業等)
 - ・原子力発電所の稼働停止により、地域経済や雇用などに影響が出てきた。(嶺南地域の非製造業、雇用等)

■景気の先行き判断DI 46.4 (前月比 +0.1)

- 家計動向関連では、飲食やサービスは変わらなかったものの、小売は低下したため、前月に比べ2.0ポイント低下した。
 - 企業動向関連では、製造業、非製造業ともに上昇したため、前月に比べ1.5ポイント上昇した。
 - 雇用関連では、前月に比べ3.8ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- ・夏に向けて観光客の増加、エアコンなどの季節商品に対する需要などが期待できる。(小売店、ホテル等)
 - ・原油価格の高騰や夏場の電力問題、原子力発電所の稼働停止の影響が懸念される。(製造業、雇用等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理	
(1) 景気の現状判断の理由	3 P
(2) 景気の先行き判断の理由	6 P
4. 参考	
(1) 調査対象の構成	9 P
(2) 調査票	10 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H23 12	H24 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		44.7	44.6	42.9	42.7	46.1	45.8	▲0.3
家計動向関連		44.3	45.5	42.0	43.6	47.4	47.4	+0.0
小売		44.1	45.7	42.9	41.4	45.5	44.9	▲0.6
飲食		41.7	31.3	25.0	50.0	43.8	43.8	+0.0
サービス		45.5	50.0	43.8	47.9	54.5	56.8	+2.3
企業動向関連		43.4	39.3	40.9	40.0	42.6	42.6	+0.0
製造業		43.0	42.3	43.8	43.3	42.7	42.0	▲0.7
非製造業		44.4	30.6	33.3	30.6	42.5	44.4	+1.9
雇用関連		50.0	55.8	52.1	46.2	50.0	48.1	▲1.9

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(4月調査結果) 現状判断DI 50.9

○回答別構成比

	年 月	H23 12	H24 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなっている		1.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	+1.0
やや良くなっている		14.7%	17.3%	13.7%	10.1%	13.7%	14.6%	+0.9
変わらない		49.5%	45.9%	47.4%	53.5%	61.1%	56.3%	▲4.8
やや悪くなっている		31.6%	26.5%	35.8%	33.3%	21.1%	22.9%	+1.8
悪くなっている		3.2%	8.2%	3.2%	3.0%	4.2%	5.2%	+1.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H23 12	H24 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		41.8	41.6	46.6	46.7	46.3	46.4	+0.1
家計動向関連		44.3	41.5	49.5	48.0	50.5	48.5	▲2.0
小売		41.9	42.1	51.4	44.3	49.2	46.3	▲2.9
飲食		41.7	31.3	25.0	50.0	43.8	43.8	+0.0
サービス		52.3	43.2	50.0	58.3	56.8	56.8	+0.0
企業動向関連		36.8	39.3	40.2	43.6	42.6	44.1	+1.5
製造業		37.0	42.3	41.7	46.2	43.8	45.0	+1.2
非製造業		36.1	30.6	36.1	36.1	40.0	41.7	+1.7
雇用関連		46.2	48.1	52.1	50.0	40.4	44.2	+3.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(4月調査結果) 先行き判断DI 50.9

○回答別構成比

	年 月	H23 12	H24 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなる		2.1%	0.1%	0.0%	0.0%	1.1%	1.0%	▲0.1
やや良くなる		3.2%	13.3%	18.9%	20.2%	11.6%	11.5%	▲0.1
変わらない		61.1%	44.9%	52.6%	50.5%	60.0%	59.4%	▲0.6
やや悪くなる		27.4%	32.7%	24.2%	25.3%	26.3%	28.1%	+1.8
悪くなる		6.3%	8.2%	4.2%	4.0%	1.1%	0.0%	▲1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	ビジネスホテル	・ 昨年は東日本大震災の影響が6月ぐらまであったので、今年は好調。 ・ ゴールデンウィーク期間中も連日満室であった。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	・ 春になり、観光客数や売上高が増加している。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・ 業種毎にばらつきはあるが、売上は伸びている。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・ 客数や売上は増加しているものの、客単価の上昇までは至っていない。
		丹南	クリーニング店	・ 今月に入り、冬物衣料が出てきた。
		福井	駐車場	・ 3か月前に比べ、利用者台数および収入が増加している。 ・ 春祭り等のイベント開催、定期利用台数の増加などが増収の要因と思われる。
	企業 動向	坂井	繊維	・ 例年今の時期は受注が少ない時期であるが、今年度はコンスタントに受注がある。
		丹南	眼鏡	・ 3月までは大手の仕入調整により注文が厳しかったが、やや持ち直してきている。 ・ 韓国のデグ展示会では、弾性のある樹脂フレームの受注が活発だったと聞いている。
		丹南	電気機械	・ 秋口のスマートフォン機種立上げ、PC需要立上げに向けて、需要が回復してきている。
		嶺南	建設業	・ 新年度の公共事業案件が動きだしたため、若干良くなっているものの、例年に比べるとやや少ない。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・ 地域の企業で増産や設備投資がみられる。
		福井	ジョブカフェ担当者	・ 4月時点で大卒就職率が4年ぶりに改善した。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	・ 天候の異常などにより、生鮮食品の価格が高めの推移しており、また、不安定な雇用情勢であるため、客の買い控えが生じている。
		丹南	商店街	・ 特に大きな変化はない。
		福井	小売店	・ 客数や売上に変化がない。
		丹南	小売店	・ 客単価や売上点数等、依然低調である。 ・ 同業者の間でも良くなる気配がないとの話しである。
		丹南	小売店	・ 行事があっても、今までと違ってアルコール類は飲まない人が多くなっている。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・ 来店客数と購買客数は横ばいで伸びない。 ・ 高額商品にはあまり動きが見受けられない。 ・ 購買目的のはっきりしており、衝動買いなどは少なくなっている。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・ 客数や客単価は横ばいで推移している。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・ ゴールデンウィーク中は客数が若干増えたが、地域全体の動向はあまり良い状態とは言えない。
		丹南	スーパー	・ 天候不順の影響で野菜の単価が下がらず、一人当たりの購入数が減っている。 ・ 単価が高いため、売上高が維持できている。
		丹南	スーパー	・ 特に変化は見受けられない。
		福井	大型小売店	・ 来客数、販売量ともに伸びない。
		嶺南	コンビニエンスストア	・ 客数や購入数の低下傾向が続いている。
		嶺南	ドライブイン	・ 人の動きに変化が見受けられない。
		福井	結婚式場	・ 昨年に比べ、ゴールデンウィーク中の新規客の動きがあまり良くなかった。
		福井	ビジネスホテル	・ 客足の動向は、若干上向き傾向にあるものの、利用単価は依然低価格路線が続いている。 ・ 単価減少により、売上が今ひとつ伸び悩んでいる。
		坂井	観光・レジャー施設	・ 来客数や売上にあまり変化が見られない。
		福井	旅行代理店	・ 国内は伸びて来ているが、海外の伸びが悪い。

現状	分野	地区	業種	理由	
③変わらない	家計動向	福井	タクシー	・収入に変化が見られない。	
	企業動向	坂井	繊維	・取引先に変化が見られない。	
		福井	繊維	・原油価格は落ち着いてきているが、市場は好転していない。	
		福井	一般機械	・需要はまずまずだが、円高の進行により輸出収益の圧迫、国内設備投資が減退している。	
		福井	一般機械	・受注量や販売量に変化がない。	
		嶺南	化学・プラスチック	・受注量に変化がない。	
		丹南	鉄鋼	・受注の先送りや受注停滞が見られる。	
		丹南	伝統工芸	・受注量や販売量の動きに変化がない。	
		福井	商社	・建設運輸向けの軽油は低調に推移。 ・一方、工場向けの重油の生産が持ち直してきている。	
		奥越	食料品製造	・売上の増加は見られない。	
		福井	IT関連	・受注の動きに変化は見られない。	
		坂井	IT関連	・受注額に変化がない。	
		福井	金融機関	・円高、株安等落ちつきを見せており安定している状況と認識している。	
		福井	不動産	・土地探索、依頼数が横ばいの状態。	
		雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率の動きに変化がない。
	福井	労働相談員	・国内の消費などに上向きの様子が見られるが、政治や電力などは不安材料。		
	奥越	学校就職担当者	・ハローワークによれば、奥越4校の現時点での就職希望者が昨年度より約30%増えていると聞いており、管内での就職を希望する生徒が就職できるよう努力したい。		
	福井	学校就職担当者	・毎年企業訪問を行い求人計画を調べているが、現時点では特に求人の増減はない様子である。		
	嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人数に変動はなく、会社都合により離職された相談者も少ない。		
	福井	人材派遣会社	・求人数と求職者数の動きは目立って変わらない。 ・一方、雇用形態や期間雇用など、企業側の先行の不透明感は否めない。		
	福井	就職情報誌	・求人の掲載数がそれほど変わらない。		
	④やや悪くなっている	家計動向	嶺南	商店街	・来街者が減っている。 ・景気が良くないため、買回り品に対しては財布の紐は固い。
			奥越	小売店	・ゴールデンウィークや田植えなどのため、客の動きがにぶい。
奥越			小売店	・悪い状態が続いている。	
丹南			百貨店、ショッピングセンター	・客数がやや落ち込み、それに連動して売上も若干減少している。	
奥越			百貨店、ショッピングセンター	・商圈の範囲が狭くなってきているように感じる。	
福井			スーパー	・客数、客単価、購入数ともに前年われ。	
坂井			スーパー	・昨年の震災需要の反動から、前年比は芳しくない。	
嶺南			スーパー	・関西電力美浜発電所が稼動していないため、客数などにやや影響が出ている。	
嶺南			旅館	・予約受注の先行きが、非常に不透明。 ・原発に対するイメージ悪化や地元経済が非常に悪いため、厳しい状況にある。	
企業動向			丹南	伝統工芸	・販売量の動きがやや低調。
嶺南		商社	・原発の停止による雇用や収入の悪化、流入人口の減少により、周辺環境は厳しさを増している。		

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなっている	企業 動向	嶺南	医薬品	・薬価引下げ、市場での競争激化による価格引下げ圧力が強まっている。
		福井	金融機関	・原発再稼働問題に大きな進展は見られなく、嶺南地域のサービス業を中心に景気が落ち込んでいる。
		福井	運輸	・原因はわからないが、商業物流の量が減っている。
		福井	運輸	・小ロットの受注が続いている。
	雇用	嶺南	労働相談員	・3月の敦賀、小浜の有効求人倍率は昨年比べて低下している。
		嶺南	学校就職担当者	・大飯原発3・4号機の再稼働をめぐり、近隣町を始め、市民の間にも閉塞感が漂う。
		嶺南	就職情報誌	・TV需要の鈍化により販売店、協力業者の仕事量が低迷している。 ・原発の停止により街中の経済活動が鈍化している。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	割烹	・5月の連休は昨年比べて良くなかった。
	企業 動向	奥越	繊維	・円高、海外市況の悪化、さらには国際競争の激化など複合的な要因で、受注が激減している。 ・前年同期を大幅に下回る受注となり、厳しい状況にある。
		丹南	眼鏡	・受注が少なく、リピートや新型の動きもない。
		丹南	眼鏡	・小売店で売れていない。
		坂井	非鉄金属	・全体的に受注量が落ちてきており、上期中はこのまま推移すると考えられる。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	・スマートフォン、タブレットPCの需要が伸びていること。 ・その他AV機器についても需要の底をうったことにより増加が見込まれる。
②やや良くなる	家計 動向	福井	商店街	・よりよい物を少しでも安く買いたいという傾向が出てきている。 ・買い控えの意識は少しづつではあるが回復してきている。
		坂井	小売店	・夏に向かい来客増が望め、農産物の販売する品目も増えるため、売上も増加する。
		奥越	小売店	・今年は暑いと聞いており、エアコンの需要が見込める。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・6月以降はバーゲンなどのセールを予定しており、消費拡大が期待される。
		丹南	クリーニング店	・冬物の残りや毛布等に期待している。
		福井	駐車場	・回復基調にあると思われるが、予断はできない。
		福井	ビジネスホテル	・8月ぐらいまで団体予約やインターネット予約が伸びており、好調に推移している。
		福井	ビジネスホテル	・ゴールデンウィークの流れから帰省・観光によるファミリー層の動きが良かったので、夏休み期間中の動きにも期待される。
		企業 動向	福井	不動産
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・5月の月例経済報告では緩やかに回復と発表され、地域経済も少しずつ良くなっていくのではないかと考えている。 ・欧州での経済不安など不確定要素もある。
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	・政治が悪いので経済情勢が悪い。
		奥越	小売店	・良くない状態がまだまだ続くと考えている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・労働者の賃金が上がらず、懐具合も良ならず、老後の生活を憂いてあまりお金を使いたがらない。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・昨秋の全館改装に伴い、客数は2桁伸びで推移。 ・客単価や商品単価の低下など、経済環境は相変わらず厳しい状況が続く。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	・明るい材料が乏しい。
		坂井	スーパー	・5月に入り、暖かい日も多くなり、商品の動きが活発になってきている。 ・欧州不安の再燃や国内電力事情が不安定など、景気は弱含みで推移すると考える。
		嶺南	スーパー	・競争店の影響が心配される。
		嶺南	コンビニエンスストア	・季節的な動きとしては上向きだが、原発関係の来客減少、地域の沈滞感は大きい。
		嶺南	ドライブイン	・天候など自然条件により変動はあっても、社会情勢は変わらない。
		嶺南	レストラン	・電力不足がマスコミ等で報道され、消費をひかえる人が増えることが懸念される。
		福井	結婚式場	・良くなる見込みもないが、悪くなる見込みもない。
	企業 動向	坂井	繊維	・余り良くない状況が続くそうである。
		福井	繊維	・寒い時期から急に暑くなってきているので、春ものが動いていない。
		奥越	繊維	・在庫調整は進むものの、先行きに明るさが見えず、不透明な状況が続くものと予想される。
		坂井	繊維	・海外生産が少なくなっている。
		坂井	一般機械	・良くなる環境や情報がない。
		福井	一般機械	・為替相場次第だが、景気が力強く改善していくとは考えにくい。 ・電力供給もマインドを引き下げる原因のひとつ。
		福井	一般機械	・現在の受注状況での予測。

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	奥越	電気機械	・受注数が伸びていない。
		嶺南	化学・プラスチック	・嶺南は原発が全て停止をし、関連業者が仕事がなく、その波及で景気は悪い。
		丹南	伝統工芸	・取引先の様子に変化がない。
		福井	商社	・個人消費のガソリンは高いため節約志向にあり、また、エコ車販売好調のため消費量が減っている。
		坂井	非鉄金属	・上期は現状維持がやっとであるが、下期に期待している。
		福井	IT関連	・受注の動きに変化がない。
		坂井	IT関連	・商談の長期化、案件の小型化が続いている。
		福井	金融機関	・海外経済の落ち込みや政治不安からくる円高株安など、不安定要素による先行き懸念あるものの、ある程度折込み済ではないか。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・現時点では、地域の景気が上下する要因が見当たらない。
		嶺南	労働相談員	・雇用については大飯3、4号機の再稼働がポイントになると考える。 ・全体的には大震災からの復興、エコカー補助金により新車販売台数増加、公共投資増などが見込める。
		福井	学校就職担当者	・毎年企業訪問を行い求人計画を調べているが、現時点では特に求人の増減はない様子である。
		嶺南	学校就職担当者	・原子力発電所の再稼働問題では、国が安全性・必要性を、どの様に説明するか今のところ不透明である。
		福井	ジョブカフェ担当者	・原油価格の高止まり、円高、株安など不安材料が依然としてある。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・原発の影響がまだ出ておらず、求人数も減っている様子はない。
福井		人材派遣会社	・企業のスタンスも慎重な態度は変わらない。	
④やや悪くなる	家計 動向	丹南	商店街	・選挙など政治が不安定になれば、先行きは悪化すると考えられる。
		嶺南	商店街	・現在の景気状況から考えると、良くなると見込める材料がない。
		嶺南	商店街	・再稼働がどうなるか決まらない中、昨年のように原発の風評被害も懸念される。 ・観光客が増えて欲しいが、騒がれることによりマイナスイメージが強く残りそう。 ・原電関係者が減れば、経済波及効果が下がる。
		丹南	小売店	・地場産業の眼鏡関係が今後、ますます悪くなると聞いている。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・原発関連の仕事が無いと、地元景気が良くなる見通しはない。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・小さい町で、少子高齢化はボディーブローの様いきいてくる。
		丹南	スーパー	・近日に競合店の開店を控え、直接的な影響や他競合店の販売促進の影響を受けると考える。 ・直接的な影響がどれだけ出るかによるが、一時的な影響で落ち着くと考えている。
		福井	大型小売店	・昨年に比べると、地デジ移行の影響がでる。
		嶺南	割烹	・夏の節電が必要となったら、いけすの魚などに影響が出て店は成立っていかない。
		嶺南	旅館	・予約受注の先行きが、非常に不透明。 ・原発に対するイメージ悪化や地元経済が非常に悪いため、厳しい状況にある。
	福井	旅行代理店	・燃油サーチャージの値上等により、高単価な海外が伸び悩みそうである。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	・今後のリピートや新型の話が少ない。
		丹南	眼鏡	・小売店で売れていない。
丹南		眼鏡	・景気が良くなる可能性がない。	

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	企業 動向	丹南	伝統工芸	・ 中小企業には非常に厳しい経済環境である。
		嶺南	商社	・ 原発再稼働に対する世論の反対が強く、実現まで時間がかかると予測される。
		奥越	食料品製造	・ 消費税増の話題が大きく影響している。
		嶺南	医薬品	・ 価格引下げ圧力が益々強まってくるものと思う。
		福井	金融機関	・ 欧州不安による海外景気の下振れ、円高・株安・原油価格の高止まり、夏場の電力問題、原発再稼働問題等、不安材料が多い。
		嶺南	建設業	・ 消費税増となれば、民間の設備投資等への影響が懸念される。
		福井	運輸	・ 今後改善するという要因が見当たらない。 ・ 企業の海外生産のウエイト増とか、国際的な価格競争下での物流コスト削減要請などにより、経営環境が一層厳しくなる。
		福井	運輸	・ 燃料価格の上昇が収益圧迫要因となる。
	雇用	福井	労働相談員	・ ヨーロッパの金融不安により輸出などの先行きが不透明、電力などの不安も解消されない。
		奥越	学校就職担当者	・ なかなか明るい兆しがみえない。 ・ ヨーロッパの金融不安や大手家電メーカーの事業縮小や撤退等、先行きが不透明なうえ、この状態で増税となれば、ますます景気は冷え込むのではないか。
		福井	就職情報誌	・ 原発の関係で福井のイメージが悪くなっており、観光にも影響を及ぼすのではないか。 ・ 夏は全国的に節電志向になるため、関連グッズが売れる反面、消費力は低くなるのではないか。
		嶺南	就職情報誌	・ 原発停止に伴う雇用情勢の悪化、経済活動の鈍化が懸念される。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)